

海外短期研修報告書

| 東京電機大学での情報 | |
|------------|----------------------------------|
| 学部／研究科 | 情報環境学部 |
| 学科・学系／専攻 | 情報環境学科 |
| 研修名称 | FPT 大学英語研修 |
| 研修期間 | 2019 年 8 月 18 日 ～ 2019 年 9 月 8 日 |

| 研修先情報 | |
|-----------|----------|
| 研修先大学(機関) | FPT 大学 |
| 国名 | ベトナム |
| 使用言語 | 英語、ベトナム語 |

| 研修準備 | |
|-----------|--|
| 事前語学学習方法 | TOEIC の試験勉強を通してリスニングスキルの向上に努めました。また、海外の方が多く利用するところでアルバイトをしました。それによって他言語を母語とする方と話すことに対するの苦手意識を軽減できたのではないかと思います。 |
| 準備で苦労したこと | ホテルではなくドミトリーに滞在することになっていた為、どの程度の日用品が必要なのかイメージが湧かなかったです。 |
| 他に必要な準備等 | ベトナムは発展途上の国です。衛生環境や感染症等の対策は十分にしておく方が良いかと思います。 SIM カードは事前に買っておくのと楽です。 |

| 研修に参加したきっかけ |
|--|
| <p>もともと旅行が好きだった事もあり、アジアへ行くことはあったものの長期滞在をする事はありませんでした。そんな時にベトナム留学が丁度今年から始まった事を知り、学生のうちに行ってみたいと思い参加を決めました。</p> |
| 参加前の目標 |
| <p>日常会話のようなスモールトークを出来るようになる事が目標でした。</p> |
| 設定した目標のために現地で努力したこととその結果 |
| <p>英語の文法やイントネーションを間違える事を恐れずに、積極的に話しかける事です。幸運にもルームメイトがベトナム人で英語が堪能だったため、教えてもらいながらも色々な事を話しました。研修が進んでいくうちに自分自身でも伝えられる事が増えているのを感じ、とても嬉しかったです。</p> |

| 現地到着後 | |
|-----------------|---|
| 現地での出迎え | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input checked="" type="checkbox"/> 大学関係者 <input type="checkbox"/> ホストファミリー <input type="checkbox"/> その他 () 無→空港から滞在先までどのように移動しましたか？ <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input checked="" type="checkbox"/> バス・トラム <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 () |
| オリエンテーションの有無/内容 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 内容：FPT大学の職員が英語で説明した後、学習院大学のインターン生（日本人）の方が生活に関する注意点などを日本語で説明してくださいました。 |
| 渡航後必要な手続き | ドミトリーのレセプションにパスポートを見せる事。 |
| 研修先の雰囲気 | 雰囲気は最高です。 まず、ドミトリーは皆さんとてもフレンドリーで分からないことがあっても教えてくれます。 次に、大学のクラスは発言できる、間違えても怖くないと思わせてくれる雰囲気でした。 |

| 研修について | |
|------------|--|
| 先生や学生に関して | 先生は皆さんブルネイの方でした。とても気さくでクラスが楽しみで仕方なかったです。 学生に関しては、ブルネイ・ダルサラーム大学（UBD）のインターン生が多くいました。本当に皆さん優しく、休み時間も遊んでくれました。 |
| 授業の難易度や充実度 | 初めに割り当てられたクラスはレベルが非常に高かったです。しかし、毎時間プレゼンをしたりディスカッションしたりと充実度はありました。 その後はクラスを変えていただきました。こちらのクラスは以前のクラスよりも体を動かしながら進めていくスタイルでした。 |

| | |
|--------------------------------|---|
| <p>クラス分けや日本の他大学からの学生との関係など</p> | <p>先生と軽い面接をした後、3つのクラスに分けられました。芝浦工業大学の学生が40人程いました。同じクラスを受講するので交流はできると思います。</p> |
| <p>大学の施設や周囲の環境などに関して</p> | <p>私たちがいた所は、中学校や小学校、さらにFPT関連企業も併設されており、比較的清潔で警備員が常時しているので安全だと思います。</p> |

| 生活について | |
|----------------|--|
| 住居の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 寮（寮名）：Nano Smart Building <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 住居の場所 | <input type="checkbox"/> キャンパス内 <input checked="" type="checkbox"/> キャンパス外 キャンパス（研修先）までの距離： <input type="checkbox"/> 徒歩 <input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車・地下鉄 <input type="checkbox"/> その他（ ）で約 30分 |
| 部屋の種類／同居人 | <input type="checkbox"/> 1人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ） 同居人： <input checked="" type="checkbox"/> 有（ 1人） <input type="checkbox"/> 無 ホームステイの場合：自分以外の同居学生 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 家族構成： <input type="checkbox"/> Host mother <input type="checkbox"/> Host father 子供 <input type="checkbox"/> 男の子（ 人） <input type="checkbox"/> 女の子（ 人） ペット <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 共有部分 | <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 食事 | <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 寮食 <input type="checkbox"/> 大学内学食 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> ホストの料理 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 学生寮・ホームステイ先の印象 | 部屋の鍵がカードキーでそれが無いとEVを動かせなかったりとセキュリティはしっかりしていると思います。 |
| 住居について注意 | 部屋がオートロックのため、インキーすると手続きが大変です。ルームメイトが先に帰国などで帰ってしまうと、残った方のルームキーもチェックアウトされてしまうので気をつけて下さい。 |
| 生活費等支払い手段 | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード <input type="checkbox"/> 海外専用プリペイドカード（キャッシュパスポート等） <input type="checkbox"/> その他（ ） アドバイス： |
| 携帯電話 | <input type="checkbox"/> 購入した <input type="checkbox"/> 購入しなかった <input checked="" type="checkbox"/> SIMカードを購入 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 現地での友人等との連絡手段 | <input checked="" type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> WhatsApp <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> iMessage <input checked="" type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 病気や怪我等での通院 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有→ <input type="checkbox"/> 大学内のクリニック <input type="checkbox"/> 最寄りの医療機関 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 医療関係の注意事項 | |

| 費用について（研修費用以外） | | | |
|----------------|------------|-----------|---|
| 項目 | 詳細 | 費用 | 支払方法 |
| 食費 | | 10000 円 | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード |
| 日用品 | | 3000 円 | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード |
| 観光費用 | | 8000 円 | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード |
| お土産代 | | 10000 円 | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード |
| 交通費 | 通学時のバス・電車等 | 0 円 | <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード |
| Grab car | 交通費 | 5000 円 | <input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード |
| | | | <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード |
| | | | <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード |
| 総額（概算）※日本円で記入 | | 約 36000 円 | |

現地での学習面について

FPT 大学ではアクティブラーニングのような先生と生徒がしっかりとコミュニケーションを取りながら授業が進んでいきます。分からなくても英語で何かを口に出す事が出来るようになってくると思います。気がつくと英語でプレゼンをしたり、動画を撮ったり出来るようになっていました。かしまった授業ではなく、休み時間に話したり遊んだりしているような感覚で進んでいくので、その分身に付くのも早いのだと感じます。

現地での生活面等について

食費は屋台で 100 円あればお腹一杯になります。お箸やスプーンがウェットティッシュで拭く事をお勧めします。大学の学食にあるナンプラーは、くせがなくとても美味しいです。私もスーパーで購入して日本でも色々な物にかけています。ベトナム人はフレンドリーで優しい人が多いですが、時間にルーズなところも彼らの国民性の一つです。時間や予定に関しては密に情報をやり取りする方がいいかと思えます。

研修を通して得たもの

私がこの研修を通して一番得られたものは友人だと感じます。ベトナムに留学したのでもベトナム人はもちろんのこと、日本人、ブルネイ人、韓国人、アメリカ人など多くの多国籍な友人ができました。研修の中で最も印象に残っているのも彼らと過ごした時間です。夜、一緒にブルネイのダンスをした事、一緒に HaoHao を食べた事、バイクの後ろに乗せてくれた事、休み時間に互いの言語を教えあった事、ここには書き切れないほど沢山の事が心に残っています。親切にお世話をしてくれたベトナム

人、行動を共にした TDU の友人には感謝してもしきれません。彼らともっともっとたくさんの事を話したくて語学学習のモチベーションも上がりました。いつか再会できる事を願って英語の学習に励みたいと思います。

最後にこの様な機会を与えてくださった両親、東京電機大学、FPT 大学に感謝します。

今後の学習計画について

日本にいとどうしても紙媒体のもので学習する事が多くなるかと思ひます。しかし、今回同じ研修に参加した東京電機大学の友人と共にブルネイに行く計画を立てています。それまでに英語スキルを磨き、研修中よりも多くの事を伝えられ様になりたいと考えています。

研修参加を検討している学生へメッセージ

ケンブリッジ大学などの華々しい研修先が並ぶ中、ベトナムを選択しようとしている皆さんはきっと変わっていると思ひます。周りからも、どうして？と言われているのではないのでしょうか。今回ベトナムの研修に参加した学生はたったの6人でした。私を含め、全員変わり者だと思ひます。しかし、変わり者だからこそベトナムを全力で楽しめたと感じます。現地の雰囲気にも馴染み、先入観にとらわれずに色々な事に挑戦出来たのだと思ひます。是非、ベトナムを楽しんで下さい。